

第3号様式（第3条関係）

研修日程及びカリキュラム表

研修事業の名称及び課程 重度訪問介護従事者養成研修 基礎課程・追加課程

日 時	科 目	内 容	講 師 名	実施会場
2月2日（月） 9:00～11:00	コミュニケーション技術に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションについての理解 ・意思疎通の著しい困難を有する重度の肢体不自由者とのコミュニケーション方法についての理解 （2時間）	松田 美枝 宇川 征宏	京都文教大学
2月2日（月） 11:10～12:10	医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障がい及び支援に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な疾病の基礎知識と予防・対処方法 風邪・発熱・腹痛・火傷・骨折・食中毒など ※バイタルサインの発見方法を含む ・感染症の理解と予防 M R S A、B型肝炎、疥癬、梅毒など ・医療機関制度の基礎知識 ・在宅看護方法の理解 ・身体観察 観察の視点、体温測定・血圧測定など ・薬の飲ませ方と保管 ・特別な処置 吸引、吸入、浣腸、排便など （1時間）	松田 美枝 宇川 征宏	京都文教大学

2月2日(月) 13:10～16:20	医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障がい及び支援に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な疾病の基礎知識と予防・対処方法 <p>風邪・発熱・腹痛・火傷・骨折・食中毒など</p> <p>※バイタルサインの発見方法を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の理解と予防 <p>M R S A、B型肝炎、疥癬、梅毒など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関制度の基礎知識 ・ 在宅看護方法の理解 ・ 身体を観察 <p>観察の視点、体温測定・血圧測定など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬の飲ませ方と保管 ・ 特別な処置 <p>吸引、吸入、浣腸、排便など</p> <p>(3時間)</p>	高田 亮 平田 義	京都文教大学
2月3日(火) 9:00～11:00	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者(児)福祉の背景と動向 ・ 障害者自立支援制度の種類、内容その役割 ・ 重度訪問介護の制度とサービス ・ 重度訪問介護利用者の障害・疾病、心理、地域生活、社会生活についての理解 ・ 福祉業務従事者としての倫理 ・ 居宅介護においてとるべき基本態度 ・ 利用者の人権 <p>(2時間)</p>	二本柳 寛	京都文教大学
2月3日(火) 11:10～12:10	基礎的な介護技術に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護の目的、機能と基本原則 ・ 介護ニーズと基本対応 ・ 福祉用具の基本知識と活用等についての理解 <p>(1時間)</p>	森 拓平	京都文教大学

2月3日(火) 13:10～14:10	緊急時の対応及危険防止に関する講義	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応と危険防止のための留意、緊急時の連絡 ・連携と介護職員の割合、安全な食事介助などの方法についての理解 (1時間)	横山 利明	京都文教大学
2月3日(火) 14:20～16:20	外出時の介護技術に関する実習	<ul style="list-style-type: none"> ・外出時の付き添いの方法についての理解 ・介護の際に留意が必要な支援技術の習得 ・2時間の内1時間を超えない範囲で、外出時の介護技術についての演習を代えることができる。 (2時間)	横山 利明 森 拓平	京都文教大学
2月4日(水) 以降の任意日 9:00～17:00	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習 重度肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	重度の肢体不自由者への介護の際の留意が必要な支援技術についての理解 <ul style="list-style-type: none"> ・重度の肢体不自由者とのコミュニケーション方法及び、その技術についての理解 ・基本介護技術を含めて5時間の内2.5時間を超えない範囲で、基礎的な介護技術についての演習に代えることができる。 (5時間) 指定重度訪問介護における実習 <ul style="list-style-type: none"> ・重度の肢体不自由の介護体験をする ・在宅等で生活する支援区分5または6である肢体不自由者に対する介護サービス提供現場(1か所以上)で実習をおこなう (3時間)	森 拓平 横山 利明 榊井 一步 平田 義	・愛隣デイサービスセンター ・障がい児者ホームヘルプ事業『ゆうりん』